

入札公告

国立大学法人筑波大学において、下記のとおり一般競争入札に付します。

記

1 競争入札に付する事項

- (1) 調達件名 ワークブース (リバースオークション対象案件)
- (2) 規格及び数量 詳細は仕様書のとおり
- (3) 納入期限 令和6年11月29日
- (4) 納入場所 国立大学法人筑波大学中央図書館 (2階)
国立大学法人筑波大学大塚図書館 (地下1階)

2 仕様書、契約条項並びに入札の説明等をする日時及び場所等

本件は、仕様書等関係書類の交付をもって当該説明を省略する。

仕様書等関係書類は、リバースオークションシステム上にて配布するので、本件の入札に参加を希望する場合は、下記 URL よりダウンロードすること。なお、この競争に参加できる者は、以下に示す競争参加に必要な資格を有する者で、かつ、システムの登録手続きを事前に済ませた者に限られるので、下記ホームページを確認の上、登録手続きを行うこと。

仕様書等関係書類交付場所

リバースオークションシステム：<https://www.deecorp.co.jp/>

新規会員登録：<https://dem3.deecorp.jp/supplier/index.php?mode=SENDMAIL>

本件本学担当者：国立大学法人筑波大学財務部契約課

五十嵐 (電話番号 029-853-2173)

3 競争参加資格の確認のための書類等の提出期限等

- (1) 提出方法 リバースオークションシステム (<https://www.deecorp.co.jp/>) 上にて提出
- (2) 提出期限 令和6年7月22日 15時00分

4 同等品以上のもので参加する場合の取扱い

同等品以上のもので参加を希望する場合は、仕様書に従い同等品以上であることを証明できる書類等を「リバースオークション入札の注意事項」により提出する必要がある。本学が同等品以上と認めた場合のみ参加することができる。

5 入札の日時及び方法等

本件の入札はリバースオークション方式(インターネット上で安値で競り合う競り下げ方式)で行う。

詳細は「リバースオークション入札の注意事項」を参照のこと。

リバースオークションシステム：<https://www.deecorp.co.jp/>

6 入札方法

落札決定に当たっては、入札した金額に当該金額の10パーセントに相当する額を加算した金額(当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。)をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の110分の100に相当する金額を入札すること。

7 競争に参加する者に必要な資格

- (1) 国立大学法人筑波大学財務規則施行規程第46条の規定に該当しない者であること。なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であつて、契約締結のために必要な同意を得ている者は、同条中、特別の理由がある場合に該当する。
- (2) 国立大学法人筑波大学財務規則施行規程第47条の規定に該当しない者であること。
- (3) 国の競争参加資格(全省庁統一資格)又は国立大学法人筑波大学の競争参加資格のいずれかにおいて令和6年度に関東・甲信越地域の「物品の販売」の「A」、「B」、「C」又は「D」等級に格付けされている者であること。
- (4) 契約担当役から取引停止の措置を受けている期間中の者でないこと。

8 入札保証金及び契約保証金
免除する。

9 契約書の作成
契約締結に当たっては、契約書を作成するものとする。

10 落札者の決定方法

国立大学法人筑波大学財務規則施行規程第53条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った入札者を交渉権者とする。

以上公告する。

令和6年7月11日

国立大学法人筑波大学
契約担当役
財務担当副学長 氷見谷 直紀

リバースオークション入札の注意事項

1. リバースオークション入札の手順

本競争は、リバースオークションシステムを利用した、電子入札方式で実施する。参加にあたっては、システムの登録手続きが必要となるため、下記ホームページを確認の上、登録手続きを行いシステム上にて入札すること。

1.1 利用システム

ディーコープ株式会社：<https://www.deecorp.co.jp/>

新規会員登録：<https://dem3.deecorp.jp/supplier/index.php?mode=SENDMAIL>

※なお、システムの登録手続きは、必要な書類をディーコープ株式会社で受理後、数日を要するので注意すること。

1.2 リバースオークション参加資格

入札公告に示す競争参加に必要な資格を有する者で、かつ、上記利用システムのID等の登録を事前に済ませた者に限られる。更にシステム上において案件毎に競争参加の意思表示を行う必要がある。

1.3 リバースオークション参加手順

本競争に参加を希望する者は、システム上において2回、競争参加の意思表示を行う必要がある。手順については下記のとおりとなるので、熟読の上、競争に参加すること。

1.3.1【1回目】

1回目の案件公開は、競争参加を希望する者が参加意思を表明するために行う。1回目の案件には、入札件名の前に【募集】と表示するので、本競争に参加を希望する者は、後記7.に示す、

① 競争参加資格の確認のための書類

② 納入できることを証明する書類

(①と②を合わせて以下「競争参加者の確認書類」という。)を、後記7.に記載の期日までにシステム上において提出することで、競争参加の意思を表示しなければならない。

ただし、例示品以外の物品で入札に参加を希望する場合には、

① 競争参加資格の確認のための書類

をシステム上で提出することに加えて、

② 納入できることを証明する書類

③ 提案物品が例示品と同等品以上であることを証明する書類

を、後記7.に記載の期日までに必要部数を紙媒体にて提出すること。

本学が参加を認めた場合のみ、本競争に参加することができる。その場合、システム上にて「商談開始」の通知を行うので、本競争に参加を希望する者は、「商談開始」通知を受理した場合のみ、2回目の意思表示を行うことができる。

※注意事項

- ・システム上で、上記の書類を提出するためには、システム上の「見積回答フォーム」より、添付ファイルとして提出しなければならない。この際、システム上、金額を入力しなければならないが、1回目の案件公開は、金額の提示ではなく、参加の意思表示を行うためのものであるため、「0円」にて金額を入力すること。なお、1回目の金額入力後、順位が1位となった場合であっても交渉権者とはならないので留意すること。
- ・「商談開始」の通知は、本学での審査が完了してから行う。なお、審査には数日から1週

間程度要する場合もある。

1.3.2 【2回目】

2回目の案件公開は、リプレイスされた新システムにて行う。(以下「新システム」という。) 1回目の書類提出後、合格となった者のみを対象に行う。2回目の案件には、入札件名の前に【**競争**】と表示するので、合格となった者は、システム上にて金額を入力することで入札を行うものとする。

※注意事項

- ・ 2回目の案件公開では、システム上にて入力された金額を入札価格とするので、システム上での見積書の添付は不要とする。なお、2回目の入札は新システムにおいて金額を入力することとなるため注意願いたい。

2. 入札開始日時 本学が入札への参加を認めた競争加入者のみに通知
3. 入札締切日時 令和6年8月8日 11時00分
4. 落札決定にあたっては、入札した金額に当該金額の10パーセントに相当する額を加算した金額(当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。)をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の110分の100に相当する金額を入札すること。
なお、予定価格の制限の範囲内で最低価格をもって入札をした者を、契約の交渉権者とする。
5. いったん入力された入札金額は、変更、取消しをすることができない。
6. 落札決定の日から7日以内(契約の相手が遠隔地にある等特別の事情があるときは、指定する期日)に契約書の取り交わしをするものとする。
7. 競争加入者等に要求される事項
この一般競争に参加を希望する者は、競争参加者の確認書類を下記の期日までに提出すること。例示品以外の物品で入札に参加を希望する者は、提案物品が例示品と同等品以上であることを証明する書類を競争参加者の負担において作成し、競争参加者の確認書類と併せて提出すること。なお、本学職員から当該書類その他入札公告において求められた条件に関し、説明を求められた場合には、競争加入者又は代理人の負担において完全な説明をしなければならない。
 - ①競争参加資格の確認のための書類 …システム上にて提出
 - ・ 令和6年度の資格審査結果通知書
(全省庁統一資格又は国立大学法人筑波大学の競争参加資格)の写し
 - ②納入できることを証明する書類 …システム上にて提出(例示品以外の物品で入札に参加を希望する場合はシステム上及び紙媒体で提出)
 - ・ 代理店証明書(販売代理店が参加する場合)……………1部
 - ・ 定価(価格)証明書……………1部

- ・納入実績表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1部
- ・参考見積書（別紙留意事項を確認のうえ作成）・・・・・・・・・・・・・・ 1部
- ・アフターサービス・メンテナンスの体制表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1部
- ・外国製品による場合は次の書類・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1部
 - (1)インボイス等仕入原価及び諸掛を明らかにした書類（写）
 - (2)上記(1)の書類を提出できない場合は、輸入元（販売総代理店を含み、国内販売価格を設定している企業）からの、「インボイス等輸入関係書類の不提出理由書」

③例示品と同等品以上であることを証明する書類 ……システム上及び紙媒体にて提出

- ・仕様書に示す技術的要件の項目に応じて入札機器の性能等を数値または具体的な表現で記載した技術仕様書・・・・・・・・・・・・・・・・システム上1部、紙媒体4部
- ・提案物品すべてのカタログ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・システム上1部、紙媒体4部

(注) 上記提出書類のほか、補足資料の提出を求める場合がある。

■提出期限

令和6年7月22日(月) 15時00分

■提出場所

〒305-8577 茨城県つくば市天王台一丁目1番1
 国立大学法人筑波大学財務部契約課 五十嵐
 電話番号：029-853-2173

8. その他

この契約に必要な細目は、以下によるものとする。

- ・国立大学法人筑波大学契約事務取扱細則
<https://www.tsukuba.ac.jp/about/disclosure-ho-kisoku/s-03/>
- ・物品供給契約基準
<https://www.tsukuba.ac.jp/about/bid-contract/#kijun>

(様式例：例示品以外の物品で入札に参加を希望する場合)

技術審査申請書

令和 年 月 日

国立大学法人筑波大学 御中

(申請者)
住 所
会 社 名
代表者名

㊟

下記の入札に関し、関係書類を提出しますので技術審査願います。

記

- 1 入札の件名
ワークブース
- 2 添付書類
 - ・仕様書に示す技術的要件の項目に応じて入札機器の性能等を数値または具体的な表現で記載した技術仕様書 4部
 - ・提案物品すべてのカタログ 4部
 - ・代理店証明書（販売代理店が参加する場合） 1部
 - ・定価（価格）証明書 1部
 - ・納入実績表 1部
 - ・参考見積書 1部
 - ・アフターサービス・メンテナンスの体制表 1部
 - ・外国製品による場合は次の書類 1部
 - (1) インボイス等仕入原価及び諸掛を明らかにした書類（写）
 - (2) 上記(1)の書類を提出できない場合は、輸入元（販売総代理店を含み、国内販売価格を設定している企業）からの、「インボイス等輸入関係書類の不提出理由書」
 - ・上述した書類すべての電子データ 1部

【提出資料に対する照会先】

会社名・所属：
担当者名：
連絡先：

【参考見積書の提出に係る留意事項】

提出していただく見積書は、応札希望者から本学の契約事務の一環として市場調査するために提出していただく書類です。

したがって、見積書に記載する価格は安易に契約不可能な価格を記載することがないように、かつ、見積書と応札価格に極端な乖離が生じないように仕様書の内容を十分に精査したうえで価格を記入し提出願います。

また、応札価格は提出された見積書の価格と同価又はそれ以下となるよう応札願います。（※注）万が一、応札価格が見積書の価格よりも高くなるような事態が生じた場合には、本学の適正な契約手続を妨害した不誠実な行為として、取引停止措置を講じる場合があります。

本学で取引停止措置を講じた場合には、他の国立大学法人や国の関係機関（以下「国立大学法人等」という。）にその情報が通知されますので、その情報を受けた国立大学法人等においても取引停止措置を講じる場合があることを認識願います。

なお、1回目の案件公開で見積書等必要書類を提出後、合格となった応札希望者は、2回目に案件公開する入札に必ず参加していただくようお願いいたします。

（※注） 1回目の案件公開で合格となった応札希望者が入札に参加しない場合、適正な入札執行ができない事態もあり得ることから、上記と同様に本学に対する不誠実な行為として、取引停止措置を講じる事案となり得ることも併せて認識願います。

※注 貴社が入札する時点ですでに他社が入札しており、その価格が貴社が提出された見積書の価格より安値であり、当該価格未満での応札が困難な場合を除く。

1. 調達物品の規格及び数量等

4人用ワークブース 1台 ((株)オカムラ テレキューブ 4人用 Cタイプ)

1人用ワークブース 2台 ((株)オカムラ テレキューブ 1人用 Cタイプ)

構成内訳は別表のとおり

上記例示品又は同等品以上

2. 同等品以上のものに参加する場合

同等品以上のものに参加を希望する者は、予め同等品以上であることを証明できる書類を令和6年7月22日(月)15時00分までに提出し、本学が同等品以上と認めた場合のみ参加することができる。

3. 導入目的

附属図書館ではチュートリアル教育やハイブリッド型教育の支援に取り組んでいる。コロナ禍以降、オンライン授業や面接が実施されることが通常となった一方、つくばキャンパス・東京キャンパスともそのためのスペースが十分ではなく、学生からは開館中いつでも利用できる図書館で受講したいとの要望が多数寄せられている。

双方向型の授業の場合、通常の閲覧席では発話や周囲の雑音等不都合があることから、安心して受講できる環境を整えることでハイブリッド型教育の支援を行う。また、チュートリアル教育では少人数での面談形式の授業を行うことから、中央図書館には4名で利用可能なブースも合わせて設置し、チュートリアル教育の支援を行う。以上の目的で、ワークブースを導入するものである。

4. 性能、機能に関する要件

(1) 4人用ワークブース

①外寸 W2100~2200mm、D1400~1500mm、H2300~2435mm 以内、内寸 W1950~2040mm、D1330~1380mm、H2105~2125mm 以内であり、床・壁・天井全ての面が囲われたフルクローズ型のワークブースであること。

②熱感知式の消火器(簡易スプリンクラー)が設置されていること。

③消防設備の増設なしで設置が可能であること。

④ドアは外開き扉もしくはスライド扉であり、施錠が可能なこと。

⑤扉は全面ガラスパネルで構成されているものであること。

⑥4人用(対面して着座)を想定しているものであること。

⑦音漏れを軽減する機能を有していること。

⑧内装パネルは吸音パネルを採用するなど、ブース内の音の反響への配慮をしている

ものであること。

- ⑨主たる構成部材に不燃材を採用していること。
- ⑩LED 調光式 (0~100%)、調色式 (2700~6000K) のダウンライトが室内に設置されていること。
- ⑪換気ファンにより、室内の空気を常に循環する仕様であること。また、同フィルターの清掃を容易に行えること。
- ⑫ブース内壁面に電源×3、LAN×1 を設置していること。コンセントはブース内テーブル天板よりも上部にあること。
- ⑬本体はキャスター及びアジャスター付であり、簡易に移動できる状態にできること。
- ⑭ブース内部の床はカーペット敷きであること。カーペットは防災物品の認定を受けていること。
- ⑮ブース内に天板またはテーブル1台が設置されていること。(サイズ W800~830mm、D1060~1200mm、H715~720mm 以内)
- ⑯ブース内に配置するソファは、張りぐるみとし、張地はクロス仕様で、ブラウン系の色であること。
- ⑰外装パネルはグリーン系またはブラック系の色であること。
- ⑱ブース内テーブル天板の色はナチュラルブラウン~ホワイト系の木目調であること。
- ⑲ブース内壁足元部は汚れにくく清掃しやすい仕上げであること。
- ⑳テーブル天板部分にモニター取付金具が設置可能なこと。
- ㉑ブース内に液晶モニターを備え付けること。液晶モニターは、画面サイズ 31.5 型、解像度 2560x1440 以上、アスペクト比 16:9 で、接続端子として HDMI (v1.4)、DisplayPort (v1.2)、USB Type-C(65W 給電, DisplayPort Alt Mode, データ転送)、USB 3.2) を備えていること。
- ㉒電気用品安全法に適合していること。
- ㉓ISO9001 の認証及び ISO14001 の認証を取得した工場で製造されている製品であること。
- ㉔天井高が 2580mm の場所で施工可能であること。

(2) 1人用ワークブース

- ①外寸 W1100~1200mm、D1100mm~1200mm、H2300~2435mm 以内、内寸 W950~1055mm、D980~1045mm、H2105~2125mm 以内、床・壁・天井全ての面が囲われたフルクローズ型のワークブースであること。
- ②熱感知式の消火器 (簡易スプリンクラー) が設置されていること。
- ③消防設備の増設なしで、設置が可能であること。
- ④ドアは外開き扉であり、施錠が可能なこと。
- ⑤扉は全面ガラスパネルで構成されているものであること。

- ⑥ブース内に配置する椅子は1人用（着座して利用）を用意すること。
- ⑦音漏れを軽減する機能を有していること。
- ⑧内装パネルは吸音パネルを採用するなど、ブース内の音の反響への配慮をしているものであること。
- ⑨主たる構成部材に不燃材を採用していること。
- ⑩LED 調光式（0～100%）、調色式（2700～6000K）のダウンライトが室内に設置されていること。
- ⑪換気ファンにより、室内の空気を常に循環する仕様であること。また、同フィルターの清掃を容易に行えること。
- ⑫ブース内壁面にブース内壁面に電源×3、LAN×1を設置していること。コンセントはブース内テーブル天板よりも上部にあること。
- ⑬本体はキャスター及びアジャスター付であり、簡易に移動できる状態にできること。
- ⑭ブース内部の床はカーペット敷きであること。カーペットは防災物品の認定を受けていること。
- ⑮ブース内に天板が設置されていること。天板は、高さが床面から720～725mm、奥行が500～620mmであること。
- ⑯ブース内に配置する椅子は張りぐるみとし、張地はクロス仕様で、ブラウン系またはグレー系の色であること。
- ⑰外装パネルはグリーン系またはグレー系の色であること。
- ⑱ブース内テーブル天板の色はナチュラルブラウン～ホワイト系の木目調であること。
- ⑲ブース内壁足元部は汚れにくく清掃しやすい仕上げであること。
- ⑳電気用品安全法に適合していること。
- ㉑ISO9001 の認証及び ISO14001 の認証を取得した工場で製造されている製品であること。
- ㉒天井高が2580mm 及び 3000mm の場所で施工可能であること。

5. 保証

（1）電気的な故障以外に関する保証

- ・ 外観・表面仕上げ：塗装及び樹脂部品の変・褐色、レザー・クロスの摩耗については1年以上あること。
- ・ 扉の開閉、錠前等の故障については1年以上あること。
- ・ 構造体：強度・構造体に係わる破損については1年以上あること。

（2）電気的な故障に関する保証

- ・ 電気部品：換気ファン、ダウンライト、コンセントなどに係わる故障については1年以上あること。

（3）保証期間経過後の対応に関して

- ・ 保証期間経過後の修理は有償で対応ができること。
- ・ 製品の製造中止後最低 5 年間は修理対応ができること。

6. 搬入・設置作業

- ・ 受注後、納入場所と搬入出経路の確認を必ず行うこと。
- ・ 設定や導入作業に必要な書類や図面を提出し積極的に打ち合わせを行うこと。また、本学からの指示による書類等は速やかに提出すること。
- ・ 設置方法を検討、提案し、本学と協議して確定すること。
- ・ 「4. 性能、機能に関する要件」で記載した機器について、搬入、組立、設置、配線、設定を行い、利用可能な状態にすること。
- ・ 作業は、平日か土日祝日を問わず、本学が希望する日程で実施すること。
- ・ 梱包資材、廃材は受注者の方で処分すること。
- ・ 本学担当者と協議の上、必要に応じて、適切な養生を実施すること。室内設備、内装、什器を傷つけたり、汚したりすることのないよう十分注意を払って作業を行うこと。なお、建物及び既存物を破損又は汚損した場合は本学担当者に報告すること。また、原状復帰を行うこと。

別表

納入場所：国立大学法人筑波大学中央図書館（2階）

品名	規格	製造会社	数量
1 4人用ワークブース	テレキューブ4人用Cタイプ (スタンダード)	(株)オカムラ	1台
(構成内訳)			
1-1 4人用ワークブース本体	4WC1CJ ZH12	(株)オカムラ	1台
1-2 テーブル	4WC2CJ MDY7	(株)オカムラ	1台
1-3 ドアハンドル	4WCC1Y A119	(株)オカムラ	1台
1-4 モニター取付金具	4W35BF ZK25	(株)オカムラ	1台
1-5 ソファ	張りぐるみ 防災仕様タイプ MS59AG F3Z3	(株)オカムラ	2台
1-6 マルチコンセントユニット	4口ランプ式 DD84AB GA45	(株)オカムラ	1台
1-7 接続ケーブル LAN 用	3m IF818P Y336	(株)オカムラ	1台
1-8 荷重分散板 4人用	4WC3AC Z25	(株)オカムラ	1台
1-9 液晶モニター	31.5インチ GW3290QT	台湾 BenQ 社	1台
2 1人用ワークブース	テレキューブ1人用Cタイプ (スタンダード)	(株)オカムラ	1台
(構成内訳)			
2-1 1人用ワークブース本体	4WC1CB ZH12	(株)オカムラ	1台
2-2 テーブル	4WC2AA MDY7	(株)オカムラ	1台
2-3 ドアハンドル	4WCC1Y A119	(株)オカムラ	1台
2-4 ソファ	張りぐるみ 防災仕様タイプ MS59AE F3Z3	(株)オカムラ	1台
2-5 マルチコンセントユニット	4口ランプ式 DD84AB GA45	(株)オカムラ	1台
2-6 接続ケーブル LAN 用	3m IF818P Y336	(株)オカムラ	1台
2-7 荷重分散板 1人用	4WC3AA Z25	(株)オカムラ	1台

納入場所：国立大学法人筑波大学大塚図書館（地下1階）

品名	規格	製造会社	数量
3 1人用ワークブース	テレキューブ1人用Cタイプ (スタンダード)	(株)オカムラ	1台
(構成内訳)			
3-1 1人用ワークブース本体	4WC1CB ZH17	(株)オカムラ	1台
3-2 テーブル	4WC2AA MDY7	(株)オカムラ	1台
3-3 ドアハンドル	4WCC1Y A119	(株)オカムラ	1台
3-4 ソファ	張りぐるみ 防炎仕様タイプ MS59AE F3Z2	(株)オカムラ	1台
3-5 マルチコンセントユニット	4口ランプ式 DD84AB GA45	(株)オカムラ	1台
3-6 接続ケーブル LAN用	3m IF818P Y336	(株)オカムラ	1台
3-7 荷重分散板 1人用	4WC3AA Z25	(株)オカムラ	1台

物品供給契約書（案）

供給すべき物品の表示 ワークブース（詳細は別紙のとおり）

代 金 額 金 円也

うち取引に係る消費税額及び地方消費税額金 円也（消費税法第28条第1項及び第29条並びに地方税法第72条の82及び第72条の83の規定により算出したもので、代金額に110分の10を乗じて得た額である。）

発注者 国立大学法人筑波大学 契約担当役 財務担当副学長 氷見谷 直紀（以下「甲」という。）と 供給者 （以下「乙」という。）との間において上記物品（以下「物品」という。）について、上記の代金額で、次の条項により供給契約を結ぶものとする。

第1条 乙は、甲に対し物品の供給をするものとする。

第2条 物品は、仕様書に記載のとおり、国立大学法人筑波大学中央図書館及び大塚図書館に納入するものとする。

第3条 物品の納入期限は、令和6年11月29日とする。

第4条 納品書（給付完了の通知）は、国立大学法人筑波大学学術情報部アカデミックサポート課に送付するものとする。

第5条 代金は1回に支払うものとし、検査終了後、適法な請求書を受理した日から起算して40日以内に支払うものとする。

第6条 代金の請求書は、国立大学法人筑波大学財務部契約課に送付するものとする。

第7条 甲は、引き渡された物品が種類、品質又は数量に関して契約の内容に適合しないもの（以下「契約不適合」という。）であるときは、乙に対し、その物品の修補、代替物の引渡し又は不足分の引渡しによる履行の追完を請求することができるものとする。

2 前項の契約不適合の場合において、甲がその不適合を知った日から1年以内にその旨を乙に通知しないときは、甲は、その不適合を理由として、履行の追完の請求、代金の減額の請求、損害賠償の請求及び契約の解除をすることができないものとする。

第8条 契約保証金は、免除する。ただし、乙の故意または重大な過失により物品の供給が著しく遅延するおそれがあるときは、甲は、契約を解除することができるものとする。この場合において、乙は契約額の10分の1に相当する違約金を甲に支払うものとする。

第9条 この契約に定めるもののほか、必要な細目は、国立大学法人筑波大学契約事務取扱細則及び物品供給契約基準によるものとする。

第10条 この契約について検査の円滑な実施を図るため、乙は甲の行う検査に協力するものとする。

第11条 この契約について、甲乙間に紛争を生じたときは、両者協議により、これを解決するものとする。

第12条 この契約に定めのない事項について、これを定める必要がある場合は、甲乙間において協議して定めるものとする。

上記契約の成立を証するため、甲乙は次に記名し印を押すものとする。

この契約書は2通作成し、双方で各1通を所持するものとする。

令和 年 月 日

甲 茨城県つくば市天王台一丁目1番1
国立大学法人筑波大学
契約担当役
財務担当副学長 氷見谷 直紀

乙 【住所】
【法人等名】
【代表者等氏名】

